



広報

## 川越

No. 774

H.3.9.10



■ できることを少しずつ	2
■ 高齢者のための制度と施策	10
■ 第43回市民文化祭	12
■ 第40回記念川越市美術展作品募集	13
■ 第1回ふれあい福祉まつり	15
● 表通り裏通り 大江戸～小江戸50キロ	20

## 川越市民憲章(抜粋)

1. 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
1. 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
1. きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
1. 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
1. 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

市役所土曜閉庁のお知らせ 9月は、14日(第2土曜日)と28日(第4土曜日)が休みです。

\* 戸籍関係(出生・死亡・婚姻など)の届け出は、本庁舎地下1階の当直室で受け付けています。



靴飛ばし——拾うのがちょっとたいへん

かがやけクラス  
昨年、二羽さんのいる江口美和子先生のクラスを訪ねました。五年生のクラスで児童は六人。児童たちは、普通ということには敏感。健常者を普通の人、地域の学校を普通の学校と「ぼくたちは普通じゃないの?」って騒ぎ出します。「この子たちは、自分が見えない(視力が弱い)ことは確かです。でも、目に障害がある」という江口先生。元気いっぱいの児童たちも厳しくてやさしい先生の前ではちょっと素直でおとなしい?

## みんな、同じ

普通の子、それだけなんですね」という江口先生。元気いっぱいの児童たちも厳しくてやさしい先生の前ではちょっと素直でおとなしい?



盲学校の児童は、地域の学校にとても関心を持っています。そのため、行事などで交流する機会があつても、その場だけ終わってしまうと相手のことを知る前に別れてしまうので物足りなく思っていました。

毎年、十一月には霜月祭(県立盲学校の文化祭)が開かれます。前年、このクラスの催しは、目隠しをしてもらい入り口から出口までたどる「迷路」でした。出口に「手紙をください」と書いたのですが手紙はありませんでした。自分たちが地域の学校のことを

知らないからじゃないか、と考えた児童たち。この年は、霞ヶ関南小学校の生徒百七人アンケートをお願いし、「友だちいっぱい十さいのへや」を開きました。

文化祭に訪れた人を手作りのケ

ーキと紅茶でもなすことで、話

がしたいという願いがかなえられ、文通の約束もできました。「先生、霞ヶ関小の児童もぼくたちと同じなんだね」と実感する生徒たち、と

## 友だちがいっぱい



耳をすませて

ても満足そうな様子が印象的でした。

先日、車いすの取扱でまちを歩いたとき、新井紀子さんが「子どもは、障害者あまり意識しないようです。おじろ、大人の方が遠ざけようとする」と言っていました。大人は、「失礼があつてはいけない」「近づかない方がいい」と考えすぎてしまっているそうです。

## 盲学校ってどんなところ

県立盲学校は、明治41年に養寿院(元町2)の境内で行われた点字授業に始まり、昭和45年に現在の場所(笠幡)に移りました。生徒数はおよそ160人。幼稚部・小学部・中学部・高等部(普通科・専攻科)が同じ敷地内で学んでいます。埼玉県では、ただひとつの県立盲学校であるため、川越市以外の市町村に住む生徒もたくさん在学しています。生徒は寮生活、自宅通学が半数ずつ。通学者は、路線バスまたは川越駅からのスクールバスを利用しています。



「乙女の祈り」が聞こえます



白いつえと点字ブロックが頼り

が多いこの時期、JR川越駅が自動改札になったこともあって改札口はいつに混雑ぶり。白いつえと点字ブロックを頼りにスクーリバスに向かう県立盲学校の生徒も駅の新装によって通り慣れた通路を変更しなければなりません。

それぞれの出来事は「駅」という公共の場所で発生し、被害者が

障害者であつたことから、障害者のための施設・設備の機能と安全

の点検、周囲の人のかかわり方について問題を提起しています。

障害者の社会参加について考えてみませんか。

## 乙女の祈り

一人通学  
四月、川越駅西口が新しくなりました。駅利用に慣れていない人

が多いこの時期、JR川越駅が自動改札になったこともあって改札口はいつに混雑ぶり。白いつえと点字ブロックを頼りにスクーリバスに向かう県立盲学校の生徒も駅の新装によって通り慣れた通路を変更しなければなりません。

今年の五月、全盲の男性が線路に転落、電車に接触して死亡しました。また、八月には、車いすを利用している女性が十四時間半、駅構内のエレベーターに閉じ込められるという事故が起きました。

それぞれの出来事は「駅」という公共の場所で発生し、被害者が

障害者であつたことから、障害者のための施設・設備の機能と安全

の点検、周囲の人のかかわり方について問題を提起しています。

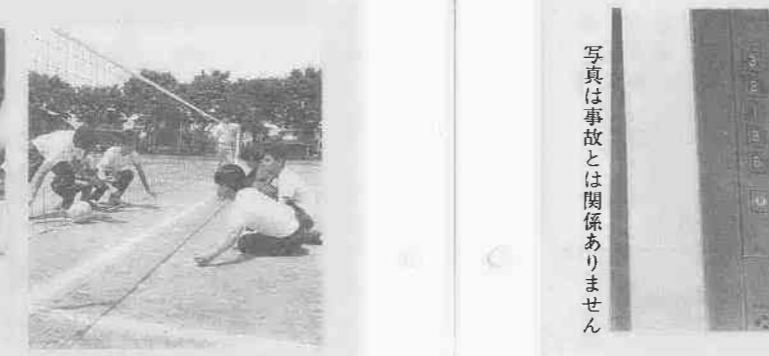
障害者の社会参加について考えてみませんか。



**NORMALIZATION**  
(ノーマライゼーション)  
だれもが社会参加しながら生活できる社会が「普通(ノーマル)」であるという考え方

5月18日 熊谷駅  
JR高崎線熊谷駅構内に設置されている身体障害者専用エレベーターに車いすに乗った身体障害者の方から、およそ十四時間半閉じ込められ、翌朝に発見、無事救出されました。普通のエレベーターを身体障害者用に用いているもので、介添え人が同乗して操作することを前提とした設備でした。

田中一郎さん(62歳)が京王帝都電鉄井の頭線浜田山駅でホームに転落、吉祥寺発渋谷行きの上り最終電車の車体とホームに挟まれ、全身打撲のため収容先の病院で死亡。田中さんは、国立リハビリテーションセンターの職員で、同駅は田中さんが通勤に使っている駅でした。



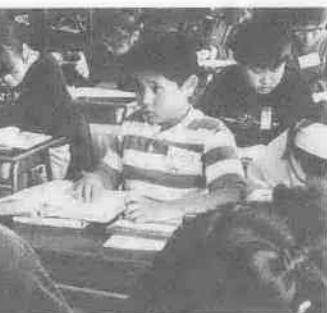
写真は事故とは関係ありません

## 私たちが見失つて いたもの

見えないことを分かつてもらおうと「わが街川越」の番組中で児童たちに「どんなものが見てみたい」と尋ねました。児童たちは、「飛ぶ鳥」「泳ぐ魚」「色」などと答えてくれました。

テレビでの場面をご覧になつた方から「見えるあてのない児童に対し残酷な質問だ」という指摘を受け、私たちは反省させられました。

江口先生に指摘のあったことを伝えると「そのとき興味のあるものが見たいんじゃないでしょうか。



国語の合同授業風景

今年の一月、地域の小学生といっしょに授業を受けたいという願がかない、霞ヶ関南小学校との国語の合同授業が実現しました。

最初、盲学校の児童たちは、いつも違う教室の雰囲気に緊張していました。どうするのか見ていると、自然に鬼ごっこのような遊びが始まりました。

「見えないこと」を分かつてもらおうとして、私たちは、頭だけを働かせ過ぎていたようでした。児童たちを見ていると大切なことは、「見えないことを分かつてあげようとする気持ち」だと教えられました。

## 六つ星のものがたり



**点字が情報源**  
まちにあふれる情報は膨大です。視覚に障害がある場合、映像や文字（墨字）をそのまま分かるこ

とはできませんが、自分の力で理解したい気持ちは変わりません。障害があつても、情報を自由に得られます。その手段のひとつが点字で

目から入る情報は多い

す。  
点字は、六点を基本にして表す表音文字です。日本のかな点字は、明治二十三年（一八九〇年）に作られ、百年の間に、よう音、数字、アルファベット、漢字を表すことができるようになりました。エレベーターのボタンや駅の券売機、案内板などに用いられているため、ご在りの方も多いと思います。

点訳はたいへん手間のかかる仕事なのです。間違うと訂正できな

いので、正確さが求められ、手作業のため点訳できる量はわずかず

す。  
点字が必要になりますが、ボランティア活動に支えられているのが現状です。

そこで、点訳サークル「点訳クラブたかしな」（代表 飯野喜代子さん 48歳・砂新田）を訪ね、話を伺いました。

点訳クラブたかしなは、高階南公民館の点字講座をきっかけにし、プリントーのあるところ（盲学校、社会福祉協議会など）で印刷することが可能になれば、これまで以上に点字図書は増えることが期待されます。

県立盲学校では、毎年九月から十一月にかけて（年度によって多少異なります）学校開放講座を設置し、点字の授業を行っています。

参加の理由は、視覚障害者と手紙の交換をしたい、ボランティア活動に参加したいなどさまざま。講

座によつて点訳者、点字に興味を持つ方が増えることが、視覚障害者の社会参加を促すことになつて

いきます。

## ボタンは点字で分かるけれど

駅の券売機では、料金のボタンは点字で分かるようになっていますが、行く先までの料金は分かりません。どのようにしているか聞くと「駅員さんに尋ねます」または「初乗りを買って下車駅で精算します」とのこと。もしも、券売機の前でたたずんでいる視覚障害者（白いつえを持った方）がいたら、「お困りですか」と尋ねてみてください。



## 相談

### 障害者のための



国語辞典を点訳すると50冊になります

### 点訳の課題

点字を読むことは、小さいときからの練習が必要で、中途失明の



パソコンの普及が点訳の課題



タイプライターで点訳

て発足、点字講習会を終了した人たちが参加しています。点字は、覚えるまでに六ヶ月くらいかかるらしいのですが、サークル活動なら教わりながら学ぶことができるで身につくのも早いとか。

この作業は、根気が必要です。主に家事の合間などに点訳しています。本が、一冊できるまでがたいへんですよ。初めてできたときは、日を閉じて指でなぞつてそれには、感触を確かめました」という飯野さん。

一人でコツコツ行う地味な仕事なので、気持ちが落ち込むこともあります。そんなときには、仲間どうしが連絡して意識を高め合っています。「子どもたちから手紙などをもらい、点訳した本の感想を聞くことが喜びと励みになりました」とサークルの皆さん話していました。

二学期が始まり、飯野さんたち

### 点字図書の需要と供給

#### 富士見市にお住まいの金野孝き

ん（34歳）が利用するのは、県立川越図書館の対面朗読。自分で点字図書を読み、朗読ボランティアの方には辞書を引いてもらうという方法で勉強しています。点字図書について聞くと「点字図書は数少なく、必要な本が手に入ります。せん。読みたい本はボランティアの方にお願いして点訳してもらひます。本ができるまでは、半年から一年ぐらい待たなければなりませんが、頑張って点訳してくれるボランティアの方に感謝しています。放題をなんとかしていただけるとありがたい」とも言つていました。



点字図書が届くと大喜び

場合は覚えることがたいへんです。

歳をとると触覚の衰えとともに指

先の感覚が鈍り、読むことが困難になります。また、点字図書は指でなぞつて読むため、たくさん読んだ本は凸面がつぶれてしまい、読みづらくなるそうです。

タブライターや点字版で打つ場合は、大量に作ることができます。

せん。かな文字以外（数字、英語など）の点訳は難しく、専門の知識が必要になります。

情報を得るために対面朗読や録音テープといった手段もありますが、やはり点字は「なくてはな

いました。

富士見市にお住まいの金野さん（34歳）が利用するのは、県立川越図書館の対面朗読。自分で点字図書を読み、朗読ボランティアの方には辞書を引いてもらうという方法で勉強しています。点字図書について聞くと「点字図書は数少なく、必要な本が手に入ります。せん。読みたい本はボランティアの方にお願いして点訳してもらひます。本ができるまでは、半年から一年ぐらい待たなければなりませんが、頑張って点訳してくれるボランティアの方に感謝しているだけあります」とも言つていました。

現在では、パーソナル・コンピューターの点訳ソフトも開発され、点字プリンターを用いた印刷も可能です。これによって点訳の速度も向上しますが、機械は高価なため、一人一人が購入することは困難です。しかし、パーソナル・コンピューターで文章を管理し、フレックで文章を管理し、プリントーのあるところ（盲学校、社会福祉協議会など）で印刷することが可能になれば、これまで以上に点字図書は増えることが期待されます。

県立盲学校では、毎年九月から十一月にかけて（年度によって多少異なります）学校開放講座を設置し、点字の授業を行っています。

参加の理由は、視覚障害者と手紙の交換をしたい、ボランティア活動に参加したいなどさまざま。講

座によつて点訳者、点字に興味を持つ方が増えることが、視覚障害者の社会参加を促すことになつて

いきます。

問い合わせ

福社課障害福社係 公内線873

福社事務所は、心身に障害を持つ方に日常生活のことなど、いろいろな相談に応じ、必要な助言・指導を行っています。相談には、専門のケースワーカーが福祉制度を活用し、障害者が抱えるいろいろな問題の解決にあたり、福祉機関と連絡をとり、助言・指導を行っています。

また、各地域には「身体障害者相談委員」「精神薄弱者相談委員」「民生・児童委員」がいて、相談に応じ、福祉事務所など関係行政機関と連絡をとり、助言・指導を行っています。

問い合わせ

福社課障害福社係 公内線873





### ■安全確認

車の動きが予測しにくい交差点を避け、横断歩道を渡ります。

「タイミングは、車が完全に見えなくなつてから」

バイパス  
バイパスの路面は、大型車両のわだちで波打っています。  
車輪の小さい電動車いすは激しく揺れ、「怖いですよ。」



### ■ウラ道のアド

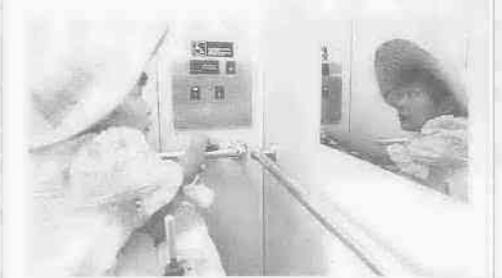
「自分たちに事故が起きたと車いすの社会参加が危険視され、ほかの人の迷惑にもなる」といって安全のため、少し遠回り。



### ■身体障害者兼用エレベーター

手が届かない場合に備え、時子さんは自作の「伸び縮み棒」を携帯しています。

「周りの人にお願いしてボタンを押してもらうこともありますよ」



### ■エレベーターの鏡について

「なぜついているか、知らない人は多いですよ」「文字が逆で読みにくいですね」後ろ向きに出るので、ないと困るそうです。

### ■商店街

車いすは横に動けません。「会話に夢中で歩いている人や突然現れる自転車に驚かされることもありますよ」。小学2年生の身長と同じくらいの高さは確かに見えづらいものです。



### ■スロープ

「傾斜の急なスロープの前進は怖いから」と店員さんにお願いしたら快く支えてくれました。段差のことを話すとすぐに鉄板を取り付けてくれるお店もあるそうです。

「感謝しています」と二人。

## NORMALIZATION できることを少しづつ 110cm

川越にお住まいの新井紀子さん・時子さん姉妹と「まち」を歩いてみました。



新井紀子さん(41歳)

すべての人に対して十分なものとはいえません。施設や設備は、障害者本来の社会参加の意味からも、それらを必要とする人だけが使う特別なものではなく、健常者と共用できるものであることが望られます。

障害を持つ人々が、そのハンドルを乗り越えるとき、「人の心、人の力」が効果的に大切であることを指摘する声は少なくありません。

## HEIGHT VIEW

### 車いすから見える風景

写真は、車いすに乗ったときの目の高さ(およそ110cm)で撮影したものです。

「自由に出かけたい、好きなことをしたい」と考えるのは、だれも同じです。これを健常者が独力で実行することは、特別の理由がない限り難しいことはありません。しかし、身体などに何らかの障害がある人の場合、そのハンディを補うための施設や設備が必要になります。

ところが、すぐれた施設や設備でも、整備する場所や経費、障害の個人差などを考慮すると、



新井時子さん(37歳)



### ■電話ボックス

「車いす」というと上半身は自由と思いがち。しかし、腕にも障害があったり、左右どちらかに障害を持つ人などもいます。「電話ボックスは、ドアがなくてもいいと思いませんか」「受話器を持たずに使える電話があつてもいいですよね」



ひまわり  
かぜをひかないように注意する二人は、夏しか外出しません。だから、ひまわりが好き。



ショッピング  
「車いすは印象が強いから覚えてもらいたくて、得することもあります」という時子さん。今日は、ハンカチを買いました。店員さんは、カウンターから出て来て商品とおりを手渡してくれました。



井戸端会議  
出かけて知人に会うと「楽しむお出かけが、もっと楽しくなります」。笑顔がほれました。



## 在宅者機能訓練

脳卒中の後遺症などにより、身体機能が低下している方に対し、日常生活が自分でできるよう、機能訓練の指導を行っています。無料。

対象者…市内に住む40歳以上の方

訓練期間…週2回、6ヶ月

実施場所…真寿園（菅間18-5）



## 在宅介護支援センター

真寿園内（☎25-1166）

寝たきりや痴呆性老人とその家族を24時間体制で、保健・福祉の専門家が介護支援します。

内容…在宅介護の相談、短期保護・デイサービスなどの受け付け、介護用品の展示など

時間…窓口受け付け=午前8時30分～午後8時

(土曜日は午後5時まで、日・祭日は正午まで)、電話相談は24時間受け付けます。



## 敬老の日にちなみ

### 写真撮影無料サービス

市内に住む75歳以上の方（大正5年4月1日以前に生まれた方）を対象に、白黒キャビネ版写真1枚を無料サービス。

希望者は、9月15日（祝）、午前9時～午後4時（遅くとも9月20日（金）まで）に、直接写真館へ。撮影場所…埼玉県営業写真家協会川越支部所属の13館（写真撮影券の裏に記載）

持ち物…写真撮影券（高齢福祉課と出張所で配付中。なお、老人クラブ加入者には、クラブを通じ配布します）

問い合わせ…同協会川越支部、渡井賢次（☎22-0972）

## 入会説明会

月日	会場	時間
9.12(木)	芳野公民館	午後
9.13(金)	古谷公民館	午前
9.18(水)	南古谷公民館	午前
9.19(木)	福原公民館	午前
9.20(金)	高階南公民館 高階公民館	午前 午後
9.24(火)	大東公民館	午前
9.25(水)	霞ヶ関公民館 霞ヶ関北公民館	午前 午後
9.26(木)	名細公民館	午前
9.27(金)	山田公民館 南公民館	午前 午後
9.30(月)	高齢者事業団	午前

午前=午前10時～正午  
午後=午後1時30分～3時30分  
問い合わせ…川越市高齢者事業団 ☎22-2075

## 事業団 入会説明会を開催

川越市高齢者事業団では、働きことによって健康と生きがいを求める高齢者を募集しています。入会資格は、市内在住、おおむね六十歳以上で健康な方です。

## 施設入所の相談

県内にある養護老人ホーム・特別養護老人ホームへの入所に関する相談を受け付けています。

## 家庭奉仕員派遣

ホームヘルパーが伺い、高齢者が安全に暮らせるよう、家事や介護の援助を行います。  
対象…おおむね65歳以上の方  
経費…無料から1時間500円まで（金額は、所得により決定）

## 市が厚生大臣表彰を受賞

川越市の在宅福祉事業が評価され、市が「第1回在宅福祉対策事業推進功労厚生大臣表彰」を受けました。

この表彰は、今年から始められたもので、表彰は3部門ありますが、本市は「事業を積極的に実施していると認められる市町村」の部門で、全国の20市

町村とともに受賞しました。

表彰理由は、在宅福祉の実施を先進的に取り組んでいること、保健と福祉の両面から高齢者福祉に取り組んでいることなどです。

市としては、受賞を機会に高齢者対策を一層積極的に推進していきますので、市民のみなさんのご協力をお願いいたします。

## 増築・改築に貸付金

高齢者専用の部屋を増築・改築する資金を、低金利でお貸しします。

対象…60歳以上の親族と同居しているか、同居しようとしている方で、市内に1年以上居住し、市税を完納している方

貸付金…200万円以内

利率…年3パーセント

償還期間…10年以内

## ご利用ください高齢者のための施策と制度

社会の高齢化にともない、市内でも、自宅で介護を受けている高齢者の方が増えています。

そこで市では、ここに紹介するような、さまざまな施策や制度を作り高齢者や介護をしている皆さんのお手伝いをしています。

困らないためにも、困っているときも、これらの施策、制度をご利用ください。

なお、このほかにもさまざまな事業があります。お問い合わせください。

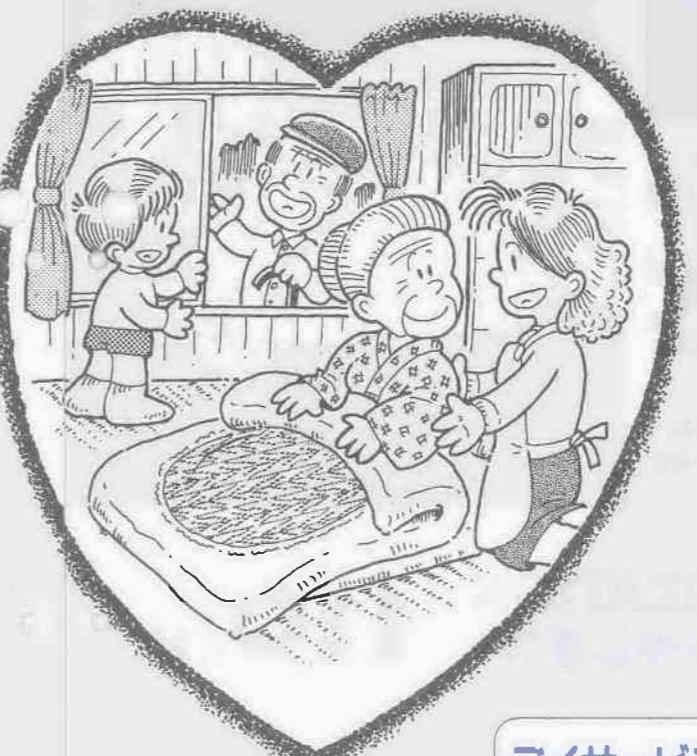


## 問い合わせ

高齢福祉課（☎内線220）

## 痴呆性老人介護者慰労金

対象…65歳以上で6か月以上寝たきりの方  
手当額…毎月5,000円



## 寝たきり老人手当

対象…65歳以上で6か月以上寝たきりの方  
手当額…毎月5,000円

## 入浴サービス

障害があるため家庭での入浴が困難な方に、月2回程度、巡回入浴車がご家庭に伺います。無料。

対象…65歳以上か身体障害者手帳1・2級を持っている方

## 貸しあむつ

対象…在宅の65歳以上  
枚数…1日18枚または24枚（所得により枚数を決定。週2回配達・回収）  
経費…無料

## 日常生活用具の給付・貸与

### 給付

#### マットレス

身体にあたる圧力を分散し、安眠を助ける。

#### エアーパッド

マットレスに空気を送り、床ずれを防ぐ。

#### 入浴担架

介助用具。浴槽に乗り、たまき入浴。

### 短期保護（ショートステイ）

#### デイサービス

日常生活動作の訓練、入浴サービスなどが受けられます。週1回、バスで送迎。

対象…おおむね65歳以上の方  
経費…1回600円

### 託老

#### 特殊尿器

重度の寝たきりの方へ。尿が自動的に吸引される。

#### 脚掛便座（便器）

脚掛け、ボターブルード（レバーデザイン）などいろいろ。

#### 体位変換器

体位を変える補助器具。

### 火災警報器

#### 特殊寝台（マットベッド）

火災の早期発見。屋外にモードが切れる。

#### 老人用電話

ハンドル操作で、音・静音の機能を調整。

#### 浴槽及び温水器

温水器：入浴の湯温の調節器。

#### 電磁調理器

安全な火を使わない調理器。

### 貸与

#### 特殊寝台（マットベッド）

ハンドル操作で、音・静音の機能を調整。

#### 老人用電話

ハンドル操作で、音・静音の機能を調整。

65歳以上の在宅の寝たきりや痴呆、独り暮らしの方へ（所得により自己負担あり）  
申し込み…高齢福祉課（☎内線877）





# 第44回市民体育祭

保健体育課 内線315

## クレー射撃

日時…10月10日(祝)、午前8時～午後6時  
会場…群馬県ジャイアント射場 部門…  
トラップA(20～40歳)・B(41～50歳)・C  
(51歳以上) ▶スキーA(20～40歳)・B  
(41～50歳)・C(51歳以上) ※大会当日の  
満年齢。参加資格…協会登録会員および当  
日新入会員 申し込み…10月5日(土)までに  
小原征男(通町10-1 ☎22-2322) ※大  
会当日の受け付け可。

## 陸上

種目	ジュニアA 高校生および その年齢の方		ジュニアB (中学生)		一般	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
100m	●	●	●	●	●	●
200m	●	●	●	●	●	●
400m	●	—	●	—	●	—
800m	●	●	●	●	—	●
1,500m	●	—	—	—	●	—
3,000m	—	—	●	—	—	—
5,000m	●	—	—	●	—	—
400mリレー	—	—	●	—	●	—
800mリレー	●	—	●	—	●	—
走幅跳び	●	●	●	●	●	●
走高跳び	●	●	●	●	●	●
砲丸投げ	●	●	●	●	●	●

※一般男子はA(35歳以上)・B(34歳以下)  
に分かれます。種目は同じです。

日時…10月27日(日) 午前8時30分～午後3時  
会場…富士見中学校 参加資格…市内  
在住か在勤または在学の方 申し込み…9  
月30日(月)までに保健体育課へ(電話不可)

## 体操

日時…11月10日(日)、午前9時～午後3時30分  
会場…市民体育館 部門…小学生男子  
・女子、中学生男子・女子、一般男子・女  
子、新体操男子・女子 競技方法…オリン  
ピック方式 参加資格…市内在住か在勤ま  
たは在学の方 申し込み…10月10日(祝)まで  
に、ハガキに住所、氏名、電話、性別、学  
年、学校名を記入し、澤田精一(管間711)

## バドミントン

日時…11月17日(日)、午前8時30分～午後5時  
会場…市民体育館 部門…一般男子A  
(上級者)・B(初・中級者)、一般女子、マ  
マさん、壮年(40歳以上) 参加資格…市内  
在住か在勤の方(高校生、大学生は参加不  
可) 申し込み…10月11日(金)までにハガキ  
に部門・氏名・年齢・連絡先を明記のうえ、  
保健体育課へ(電話不可) ※試合はダブル  
スのみ。A・Bの区分は本部で行います。

# お知らせパック

## 教室

### 市民講座「法律コース」

三千円 申し込み…9月17日

(火)、午後6時30分から 経費を添えて同館(電話可)

幼稚家庭教育セミナー

えて同館(電話可)

### 身体障害者のための無料運転講習

会場…アトレ地下、コミュニティ

イルームB 対象…失語症者と

その家族。一般可

申し込み…

電話で同センター

店、リサイクル品即売(受け付  
け)午前10時～正午、抽選リ午  
後1時、手書き和紙実演など

### 土器づくり講座

市立博物館 ☎22-5399

縄文土器の形成と野焼き。

日時…9月29日(日)、10月13日(日)

11月3日(祝)、午前10時～午後3時

対象・定員…市内在住か在勤の成  
勤の成人・先着三十人 経費…五百円

申し込み…9月15日(祝)

午前9時から同館(電話可)

高階南公民館 ☎45-3581

退職後の人生設計を考える。

日時…10月12日～来年2月15日、

毎週土曜日、午後2時～4時

(電話可)

ヒューマンカルチャーセンター ☎91

対象・定員…市内在住か在勤の成  
勤の成人・先着三十人 経費…五百円

申し込み…9月15日(祝)

午前9時から同館(電話可)

南公民館の教室

南公民館 ☎43-0038

添えて同館

少林寺拳法教室

保健体育課 内線317

対象・定員…市内在住か在勤の成  
勤の成人・先着三十人 経費…千円

申し込み…9月18日(水)、午前9時

から同館(電話可)

初級話し方教室

南公民館 ☎43-0038

添えて同館

空手(剛柔流)入門

福原公民館 ☎42-5005

対象・定員…市内在住か在勤の成  
勤の成人・先着三十人 経費…千五百円

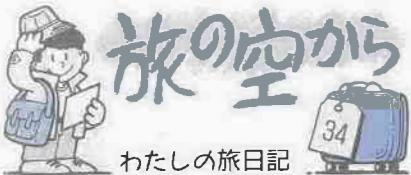
申し込み…9月19日(木)、午前10時

から経費を添えて同課

週火曜日、午前1時30分～3時

週木曜日、午後6時30分～8時





## 3回目のフルムーン旅行

寺田千代子さん(59歳・仙波町2)

芭蕉の「閑かさや岩にしみ入る蟬の声」で有名な山形県の山寺は、テレビの旅番組を見て、是非行ってみたかったところ。訪ねた日は、JRのフルムーン旅行の初日、関東が梅雨模様の6月1日でした。

東北新幹線で仙台へ。仙山線に乗り換え、山寺駅に着いたときは、気がかりの天候も回復していました。カメラ片手に奇岩が織りなす山腹の杉木立を縫って、千余段の石段を登りました。静寂に満ちた世界に、心が洗われる思いでした。2日目は、山形から奥羽本線の特急で弘前へ。翌日は、鉄道ファンの夫が待望の、五能線の「ノスタルジックビュートレイン」の展望車に乗車。快晴の岩木山を眺め、リンゴ畠の中や、穏やかな日本海に沿って能代までトコトコ走る列車に、津軽の初夏を満喫しました。最終日は、秋田から羽越本線の特急で新潟へ。市内を見学して、上越本線で帰宅しました。

旅程の半分は列車の中でしたが、鉄道マニアの夫は居眠りもせず、窓外を飽かず眺めていました。帰宅後、早くも来年の4回目のフルムーン旅行を楽しみに計画中です。

## イラストコーナー



まちのできごと  
川越市の面積は109.18km<sup>2</sup>

## トーク 109パレット

### よろい姿の若武者たち



体験学習を通して学習意欲を持つもらえばと、市立博物館で8月27日(火)~29日(木)に催された「よろいを着る体験学習」。毎日40~50人の小・中学生が訪問しました。10キロ以上あるよろいを着たチビッ子たちは、「重いよー」と言いながらも、鏡に映った自分の姿にニッコリ。「夏休みのいい思い出になる」とうれしそうでした。

### 歩道に「時の鐘と蔵造り」



大きく変ぼうを遂げた本川越駅。この近くの歩道を歩いていると、突然カラフルな「時の鐘と蔵造り」に出会います。これは、小江戸のシンボルを図案化した下水道のフタ。まだ数か所にしかありませんが、これから徐々に増やす予定です。ともすると暗いと思われがちな下水道の、イメージアップにつながること請け合い!?

イラスト募集中 季節感のある楽しいイラストを送ってください。着色不可。匿名、ペンネームも不可。イラストには



「表通り裏通り」の文字を入れること。あて先〒350 川越市元町1-3-1 広報課 表通り裏通り係

## 新河岸川舟運ルートをたどって

新河岸川舟運ルートを、夜間約十三時間かけて、浅草から川越までの約五十キロメートルを歩いてさかのぼる。これは、八月十七日(土)夕から十八日(日)早朝にかけて行われた「星と歩こう!

昨年まで「山手線一周」だったこのイベント、交通事情などにより、今年から「大江戸～小江戸チャレンジ50」に「衣替え」したものです。全国から総勢約七百人が、川越からは「川越歩こう会」城本丸御殿まで、参加者の悲喜こもごもの表情を追つてみました。



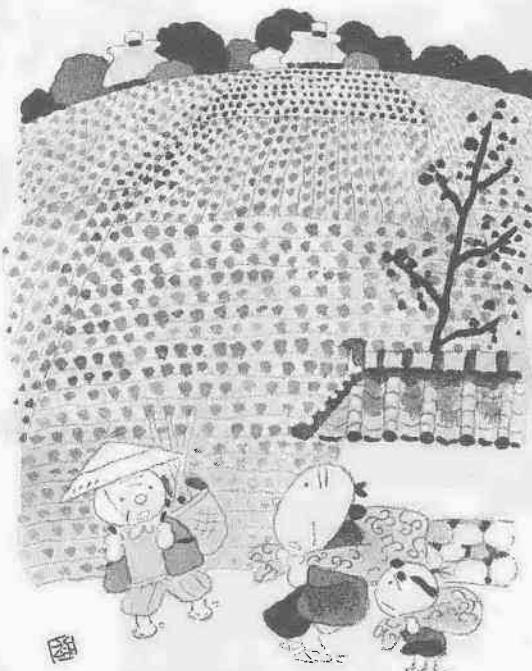
## 増形のいわれ（大東地区）

## 川越の伝説 53



人間川沿いにあります増形というところは、狭山市の奥富とおなじく川越藩の穀倉として、良いお米がたくさんとれる豊かな土地だといわれておりました。昔はお米の量をはかるのに杵というものを使っていましたことから、増形という地名が生まれたのかもしれません。地名のいわれとしてこんな話もあります。ある時、川越の町に住む商人が、小僧さんをつれて増形にやつてきたそうです。村の入口まではなんとかやってきましたが、たずねる人の家を探すのがたいへんでした。通りかかった人に道をたずねますと「ああ、それならあの地蔵さんのところをまがつて行けばよかんべえ」と教えられましたので、そのとおり歩くのですが、どうしたことか、また元のところに戻つてきているではありませんか。こんなことを二度も二度もくりかえしているうちに、狐にでも化かされたのかと思つてガクリして道にしゃがんでおりますと、なんと訪ねる家は目の前だつたという、笑い話のような話があります。村が四角にできており、ちょうど一升ますのようない形です。はじめての人は同じところをグルグルまわるような感じがするのだそうです。それで「ます形」と呼ぶようになつたということです。

川越市教育委員会社会教育課刊行「続川越の伝説」から



絵と文 池原昭治氏

## 編集日記

最近の新聞によると、日本はアメリカに比べて肺・肝臓・胃がんの発病率が少ないとあった。これは、日本人が緑茶をよく飲むからではないかというアメリカの2つの研究機関の報告。▶埼玉県対がん協会のパンフレットに、国立がんセンターのがんを防ぐための12か条が出ている。酒はほどほどに。たばこは少なく。適度にスポーツをする。体を清潔に。日光に当たりすぎない。食事上の注意点など。大切なのは、栄養・運動・休養のバランスが取れた生活。▶9月は「がん征圧月間」。進んで検診を受けたい。

## わが街川越 番組ガイド

30ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 土曜午後10時～10時10分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



●小江戸川越が紹介されます。

9.19(木) 午前7時～7時15分

12ch テレビ東京

「列車でいい旅」

9.24(火) 午後9時～9時55分

12ch テレビ東京

「ドキュメント東京物語」

9.26(木) 午後7時30分～8時

1ch NHKテレビ

「関東甲信越小さな旅」

9.10

TUESDAY

9.17

TUESDAY

9.24

TUESDAY

## 高齢者の生きがいづくり

高齢化社会の中で、定年退職は大きな節目。そしてまた、一人ひとりが新しい人生を切り開くことが必要になってきます。敬老の日を前に、高齢者事業団を紹介しながら、シルバー世代の生きがいについてレポートします。

## 6つ星のものがたり（再）

夏休み前、県立盲学校の児童から「点訳クラブたかしな」にリクエストの手紙が届きました。ボランティアの皆さんには早速、点訳に取りかかり、10冊の点字図書が完成。二学期が始まり、届けられた図書を見た児童は……。

## 気ままに川越小さな旅⑩ “音、を巡る旅

市内に潜む魅力を訪ね歩くシリーズ。今回は、川越ならではの“音、を巡って、川越市街を歩きます。時の鐘の鐘音、唐棟織りの機音、菓子屋横丁のアメ切りの音など、今も残る川越のなつかしい音と響きを紹介します。